

# AAC研究班ニュース

発行日:平成 28 年 3 月 4 日

発行者: AAC (PIC) 委員会

責任者: 委員長 山田 忠男

連絡先: すぎのき寮 TEL0721-34-2183

## 精神医療センターに、見学に行きました！

昨年（平成27年）10月29日に、大阪府立精神医療センターへ見学に行きました。

こちらの施設は、成人の方、児童に対する支援・治療が行われており、外来診療、入院治療の他、医療型障がい児入所施設も兼ね備えています。今回は児童棟を中心に見学させて頂きました。

児童棟では、発達障がい・不登校・適応障がい・不安障がい・感情病圏・その他精神病圏、問題行動のあるお子さんの患者が対象となっています。治療方法としては、精神療法、活動療法、薬物療法などが行われており、病棟で行われているプログラムの内容として、個別学習療育や社会生活技能訓練（SST）等が実践されています。

今回、実際に行われている個別療育の様子を映像で見させて頂きました。療育を行うにあたり絵カードが使われており、職員の方が作られたカードもあるとのこと、療育を受けている方の力量に合わせて、カードを分かりやすくしたり新たに作ったりする事で支援が行いやすくなるのだと感じました。

また、私自身、今年度より AAC 委員会のメンバーとなり、私が行っている利用者への絵カードを使っての支援に、つまずいていたところもあったので、今回、見学させて頂いて、とても参考になりました。

じょぶライフだいせん 中村 美紀

### 新規施設 こんごう PIC 掲示① こんごうに設置される PIC です

1 事務室	2 多目的室	3 自動販売機	4 自立訓練室
 事務室	 多目的室	 自動販売機	 自立訓練室
5 医務室	6 相談室	7 浴室	8 食堂
 医務室	 相談室	 浴室	 食堂

# AAC 専門性分野別研修会報告

報告者 AAC委員会 じょぶライフだいせん 服部 哲

平成27年11月24日(火)、こんごう福祉センター総合管理棟にてAAC専門性分野別研修会が行われました。今回の研修会では、スーパーバイズに茨木支援学校指導教諭であり、日本PIC研修会理事の榎場政晴氏にお越し頂き、AAC委員会のメンバーが昨年1年を通して行った事例を発表し、助言などを頂くという形で行われました。








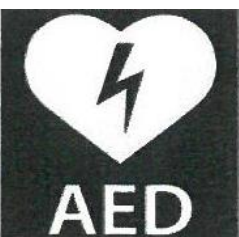
## 報告内容一覧

「外出と行事予定に関する理解しやすい支援—生活の安定のために」	しいのき寮 中村有希
「K・Sさんのコミュニケーション支援」	だいせん 服部 哲
「大まかな時間の流れを理解し、余暇の充実を図る取り組み」	すぎのき寮 佐藤 祥弘

中村氏は、PICを使用して適切な外出の計画と実施・行事予定を提示し見通しを持った生活を送ること、服部氏は、PICなどを使用し、日中活動で行う作業内容を選択してもらい、コミュニケーションを図る取り組み、佐藤氏は、大まかな時間の流れを理解してもらい、何もしないで、ただ待つだけでなく余暇の時間を充実して過ごしてもらうことを目的にPICなどを使用した内容について各々報告されていました。

最後に榎場政晴氏より「コミュニケーションとは、その方法とは」についてお話がありました。コミュニケーションができるということは、人と関係が持てる・模倣動作・見立て遊びが出来るようになる。集団の中でルールを守りながら共同的に活動できる(自己概念の芽生)ということがあげられるそうです。また、コミュニケーションの力の育つ道筋として、自分の世界【2項関係】のお話をされました。生理的欲求・ほしいものに直接行動する(手を伸ばす、つかむ、とる)があげられるそうです。次に、人との関係を意識【3項関係】して、伝達相手の明確化・人の顔を見ながら手を伸ばす(人に依頼することを意識し始める)「注視+発声」「注視+リフティング」が見られるようになる。そして、間接的に伝えることができるようになるなど段階を踏んで育っていく過程についての講義をして頂きました。今後、委員会として「わかりやすいコミュニケーションの方法」を多くの方に伝達していきたいと考えています。

## 新規施設 PIC 掲示2

9 作業室  作業室 1	10 女性トイレ  女性トイレ	11 男性トイレ  男性トイレ	12 多目的トイレ  多目的トイレ
13 トイレ  トイレ	14 食堂  食堂	15 支援員室  支援員室	16 AED  AED